



かがやく麻生中!

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

令和7年1月20日発行 第52号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070

～感染拡大防止へ引き続きのご協力を～

昨日よりインフルエンザ等の感染症の拡大が見られ、感染拡大防止のために学校医や市教育委員会との協議の上、本日より2日間の2学級の学級閉鎖措置並びに部活動の停止となりました。学校では学年をまたぐ活動の自粛、マスク・手洗い・距離・換気・手指消毒等に努め、感染拡大防止を図ってまいります。ご家庭におかれましても、お子様の体調に十分留意していただき、引き続き感染拡大防止対策についてご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願ひいたします。

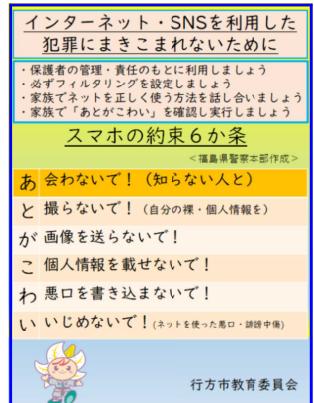
- 不要な外出は避け、人混みの中にはできるだけ行かないようにお願いいたします。やむを得ず外出する場合はマスク着用の推奨をお願いします。
- うがい・手洗いの励行をお願いします。
- 食事や睡眠時間の確保等生活習慣の確立についてお願いいたします。
- 発熱、咳やのどの痛みなどの症状がみられるなど、インフルエンザ様疾患等が疑われるときには早めに医療機関を受診してください。
- 発熱、咳やのどの痛みなど体調変調がある場合は、無理をせず自宅での休養をお願いいたします。

SNS上における暴力行為等の動画の投稿・拡散を受けた緊急会議について

令和8年1月19日(月)に今般の生徒間の暴力行為等の動画の投稿・拡散事案を受けて、標記の会議が茨城県教育委員会主催で実施され、以下の5点について指示がありました。今後もいじめは、どの学級でも起こり得る、という共通認識をもち、暴力行為・いじめへの対応やSNS等による投稿・拡散防止に努めてまいります。また、いじめの被害者の苦痛に寄り添いながら、加害者への適切な支援、望ましい人間関係の在り方、その方法を教えることをとおして社会性や自律性を育み、生徒のよりよい成長へつなげていきたいと考えております。

保護者の皆様には、引き続き、家庭での生徒の言動等の観察を行っていただき、違和感を感じた場合は、遠慮なく学校へご相談いただければと思います。

更に、心の健康観察、リーバー、オンライン等の相談窓口を利用して相談いただくことも可能です。また、SNS・インターネット・ゲーム機器などを活用したネットいじめ(ひやかし、からかい、暴言)、闇バイトへの勧誘等が社会問題化しています。スマホ・ゲーム機等ネットへつながる機器活用については「スマホの約束6か条」の徹底を図るとともに「家庭でのルール」を定め、保護者の皆様の責任において管理監督いただければ幸いであります。生徒の安心安全の更なる確保に向けて、ご家庭・警察等の関係機関との連携を強化しながら「いじめ」の未然防止「いじめ」の早期発見・早期解消に向けて取り組んでまいります。



引き続き、ご理解とご協力を願います。

- (1) 見過ごされている暴力行為・いじめがないか定期的なアンケートとともに再度、3学期中に確認すること。
- (2) 児童生徒の暴力行為・いじめは決して許されないものであり、犯罪行為に回答し得ることについての認識を共有すること。暴力行為・いじめは家庭との連携とともに、状況に応じて警察等とも連携すること。
- (3) 暴力行為・いじめが明らかになった場合は被害児童生徒の安全確保を最優先にし心身のケアを直ちに実施すること。
- (4) 暴力行為・いじめが明らかになった場合は加害生徒へ適切な指導を行うこと。
- (5) SNS等によるエスカレートした投稿・拡散は、誹謗中傷などとして、新たな人権侵害を生むにつながるため決して許されるものではないことへの認識を共有し防止すること。

草花をありがとうございます

地域の方から「生徒さんに、見て楽しんでもらいたい」と「マンサク」と「ロウバイ」の草花を頂戴し、職員が生徒の目に触れる場所に展示しました。マンサクの花言葉は不思議な力、ひらめきです。ロウバイの花言葉はゆかしさや慈しみです。麻生中学校生徒のように、とても美しく凜と咲いています。

